

いわき市におけるスマートシティ の取組みについて



いわき市総合政策部スマート社会推進課





- 1 いわき市について 4分
- 2 スマートシティの実現に向けて 5分
- 3 主な取組み 5分



1 いわき市について



1 いわき市について



本市の概要



**14市町村が合併した
広域多核分散型の都市構造**

**電気、化学等の分野を中心とする製造業をはじめ、
豊富な地域資源を活かした観光業など多様な産業が展開**

人口：329,954人 (東北2位) ※2021年9月1日現在
面積：1,232km² (全国15位)

【沿革】

- 昭和41年10月：14市町村が合併し「いわき市」誕生
- 平成11年4月：中核市に移行
- 平成23年3月：東日本大震災
- 平成28年10月：市制施行50周年





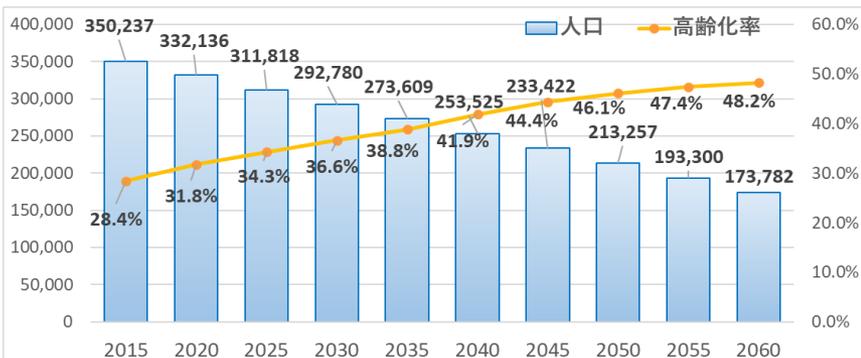
1 いわき市について



本市の課題

人口減少・少子高齢化

- 人口：2015年約35万 → 2040年約25万4千人
- 高齢化率：2015年 28.4% → 2040年 41.9%



市民の健康問題

- **メタボリック症候群の割合が高い**
- 心疾患や脳血管疾患など**生活習慣病の標準化死亡比が高い**
- **こどもの肥満傾向**や**運動能力低下**なども課題

メタボリック症候群の割合

標準化死亡比

区分	予備軍	該当者
全国	17.2%	27.5%
福島県	18.7%	30.3%
いわき市	18.6%	31.4%

区分	心疾患 (高血圧性除く)		脳血管疾患	
	男性	女性	男性	女性
福島県	118.5	113.6	118.7	129.0
いわき市	129.4	114.4	128.2	130.6

自家用車依存の都市構造

- **自動車分担率が中核市トップ**
- **公共交通による人口カバー率が低い**

順位	自治体名	自家用車分担率	就業・通学者	
			総数	自家用車利用者
1位	いわき市	76.6%	154,814	118,520
2位	富山市	74.3%	209,637	155,796
3位	前橋市	72.5%	159,831	115,865
4位	八戸市	72.3%	109,464	79,138
5位	高崎市	71.3%	170,902	121,854
7位	郡山市	69.1%	146,116	100,993
10位	宮崎市	66.1%	185,604	122,748
20位	長野市	61.5%	186,878	114,949
30位	和歌山市	49.9%	163,127	81,480
40位	横須賀市	23.4%	185,210	43,317
48位	尼崎市	14.5%	206,728	29,884

いわき市 全国平均

22.9% 55%

人口減少 → 利用者減少
→ 鉄道・バス運行数減少
→ 更なる利便性の低下
といった悪循環が懸念

観光交流人口の減少

- 東日本大震災後に**観光交流人口が激減**
- その後回復も**震災前の7割程度**に留まっている
- **新型コロナウイルス拡大の影響で更に激減**





2 スマートシティの実現に向けて



取組みの指針

いわき創生総合戦略への位置づけ

本市におけるSociety5.0の実現及びスマートシティの推進にあたっては、「**いわき創生総合戦略**」に目標、方針、施策等を位置付け取組んでいる

【戦略の体系】

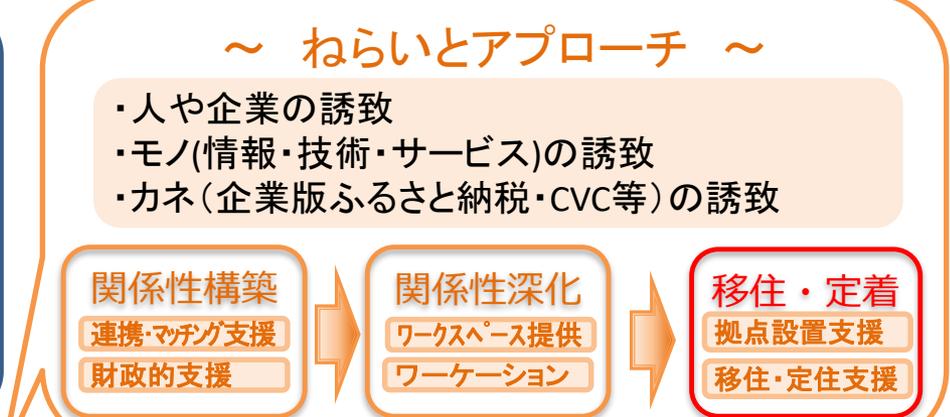




基本的戦略

・ 企業・学術機関等との連携・共創

スマートシティの推進にあたっては、本市ならではの広域性、多種多様な地域資源や地域課題を活かし、様々な分野で先進技術等の実証フィールドとして、知見や技術を持つ企業・大学等を、市内は元より、市外から呼び込み、連携・共創のもと実証、そして社会実装を進める





連携協定の締結

No	協定名称	締結先	内容	締結年月
1	カーシェアリング官民共創実証事業協定	常磐興産(株)、タイムズ24(株)、JR東日本	シェアリングエコノミーの普及促進、観光の振興 等	H31.3
2	Society5.0の推進に関する連携協定	ソフトバンク(株)	Society5.0の実現、庁内DX推進、教育支援 等	R2.10
3	MaaS推進に関する連携協定	県タクシー協会いわき支部、MONET Technologies(株)	いわき版MaaSの構築 等	R2.11
4	スマートライフ推進に関する連携協定	豊島(株)	スマートライフの推進 等	R3.1
5	スマートシティ推進に関する連携協定	早稲田大学総合研究機構	スマート物流の実現、人材育成・交流 等	R3.8
6	スマートシティ推進に関する連携協定	アルプスアルパイン(株)	Society5.0への対応、スマートモビリティの推進 等	R3.8



推進体制の構築

・官民連携による推進体制の構築

本市におけるSociety5.0の実現とスマートシティの推進に向けて、地域団体や産業支援団体、市内外の企業・大学等との連携・共創による推進体制「官民連携プラットフォーム」を構築し取組みを推進

【官民連携プラットフォームイメージ】





3 主な取組み



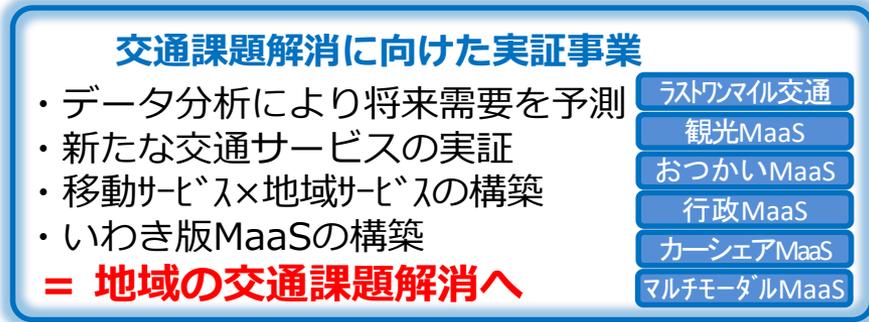
スマートシティ(都市OS)・スマートモビリティ

スマートモビリティ×データドリブンな核としたいわきスマートシティ推進事業

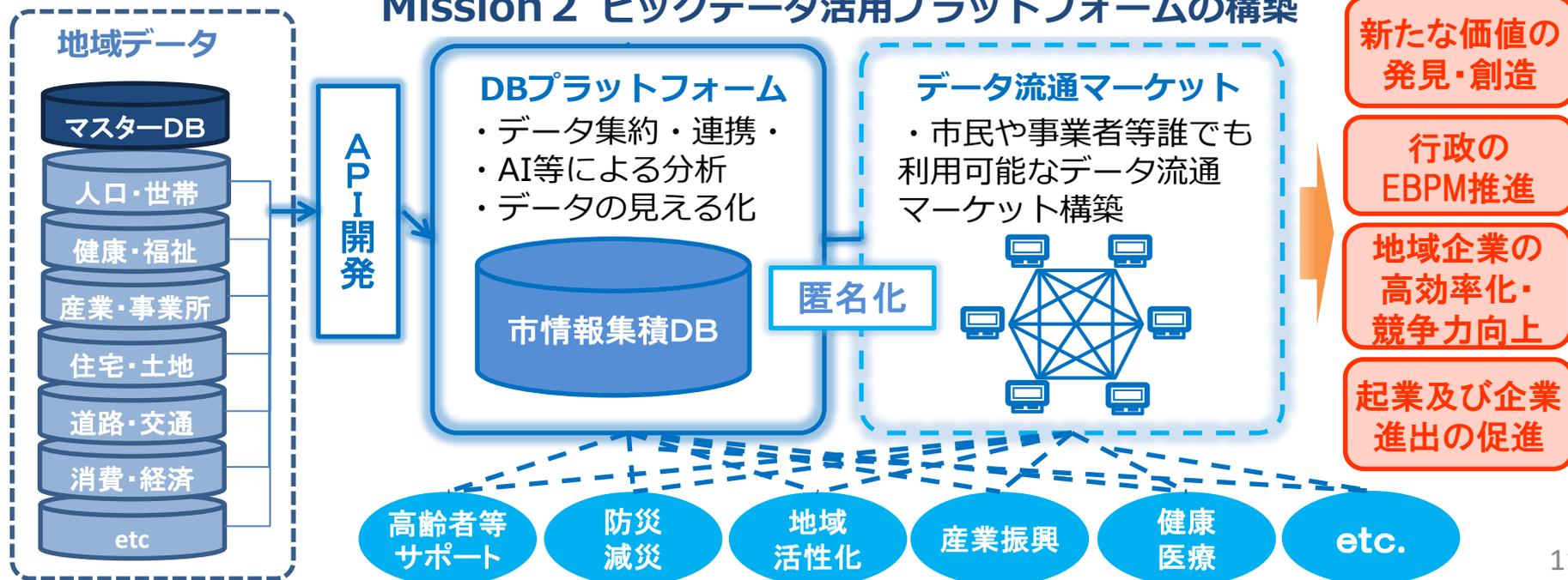
Mission 1 人流・移動データの取得・収集



Mission 3 データを活用した具体的取組み



Mission 2 ビッグデータ活用プラットフォームの構築





スマートモビリティ

次世代交通システムによる交通イノベーション推進事業

公共交通に係る課題	都市構造に係る課題
<ul style="list-style-type: none"> ○公共交通の維持・確保 ○交通弱者の移動手段確保 ○来訪者の二次交通の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ○交通ネットワークの強化 ○自家用車に依存しない社会の構築



いわき市次世代交通システム研究会



カーシェアリング官民共創実証事業



- 観光
- おつかい
- 行政
- マルチモーダル

いわき版MaaSの構築



小型EVバス（グリーンスローモビリティ）実証



国や研究機関等との連携



EV車両を活用したコミュニティ交通



サイクルステーションの設置



水素バス・自動車の導入促進

スマート交通モデル都市の構築



スマートライフ

(1) スポーツによるスマートライフ推進事業

① 市民向け (R2~)

■スポーツとIoT機器等を活用した、オンラインによる健康増進プログラムを実施し、市民の健康維持・増進を図るとともに、「新しい生活様式」の定着を促すもの

ウェアラブルデバイスを着用して生活

自宅でオンライントレーニングに参加

AI等による栄養、睡眠指導

✓ 健康状態の見える化

✓ 健康維持・増進

✓ 新しい生活様式の定着



② 企業向け (モデル事業) (R3新規)

■スマートウォッチを着用して生活を送ることで仕事中のストレス値や睡眠レベルを見える化し、社員の健康管理や働き方改革につなげるもの



スマートウォッチ

アプリとの連携

(心拍・睡眠レベル等の見える化)

(2) 子どもの見守り支援 (モデル事業) (R3新規)

■乳幼児用のスマートシャツを使用し、生体情報を収集心拍・体温等のデータから体調とストレスをモニタリングし体調不良を即座に察知するとともに、午睡中のうつ伏せ寝を検知し、リスク軽減につなげるもの



専用アプリを通じて保育士さんの業務をリアルタイムサポート
登園から降園までの園児の体調変化を見守ります



働き方改革・シェアリングエコノミー

公共施設等を活用したシェアワークスペースの設置

首都圏企業等で働く人がいわき市で活動する際の拠点として、また、市内でテレワークを行う人の働く場として、公共施設の空きスペース等を活用した、ワーキングスペースの整備を促進

JR湯本駅共用ワークスペース



常磐支所共用ワークスペース



個室型ワークスペース



テレワークなど新しい働き方を後押し・シェアリングエコノミーを推進



スマートシティ・スマートタウン

スマートタウンモデル地区推進事業

いわきニュータウンにおいて、市土地開発公社所有地を拠点エリアとしつつ、地区全体をモデル地区としてスマートタウン化を推進

【ニュータウン概要】

昭和50年度分譲開始

計画人口 6,400戸 25,000人

現住人口 5,066世帯 13,060人(2020.4.1現在)

【モデル地区対象地】

拠点エリア(市土地開発公社所有地) 約9.7ha

ニュータウン全体 約530ha

【取り組み内容】

拠点地区では、オープンスペースやシェアスペースを確保しつつ、戸建て100~150戸、共同50~100戸程度を整備予定併せて市民のQOL向上に繋がる様々なプロジェクトを展開

生活 (リビング)	健康 (ウェルネス)	労働 (ワーキング)	共有 (シェアリング)	移動・交通 (モビリティ)	物流 (ロジスティクス)
教育 (エデュケーション)	安全 (セキュリティ)	エネルギー・環境 (サステナブル)	防災 (レジリエンス)	買物 (ショッピング)	活動・娯楽 (アクティビティ)

※取り組み内容については、地域や企業との意見交換等を踏まえ、今後決定

【スケジュール】

- R3年度 基本戦略策定、コンソーシアム事業者公募
- R4年度 実施計画策定、コンソーシアム組成、造成等着手
- R7年度 拠点エリアまちづくり、プロジェクト本格実装





ご清聴ありがとうございました。
今後**“スマートシティいわき”**の創生
に向けChallengeして参りますので、
皆様のご理解、ご協力を賜りますよう
宜しくお願いいたします。

